



TEL: 0776-22-6361

FAX: 0776-22-6431

楽学喜



目次

所長からのメッセージ・・・・・・・・・・・・・・・・	1ページ
2019年度第1学期福井学習センター在学者の状況・・・・	2ページ
単位認定試験のお知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・	3ページ
次学期の出願・科目登録申請の手続きについて・・・・	4ページ
放送大学福井学習センター 公開講演会・・・・・・・・	5ページ
放送大学福井学習センター 私の研究ノート発表会・・・・	6ページ
図書室 INFORMATION・・・・・・・・・・・・・・・・	7ページ
2019年度新着図書のお薦め本・・・・・・・・・・・・	8ページ
編集サークル記事 特別寄稿 人生百年時代の学び・・・・	9ページ
2019年度第2学期の面接授業の開講について・・・・	10ページ
7・8・9月のスケジュール・・・・・・・・・・・・	11ページ



所長からのメッセージ



放送大学生の研究について

福井学習センター所長 梅澤章男

第1学期も半ばを過ぎ、福井学習センターの面接授業も佳境に入っています。週末になると県内外からの受講生でセンターはにぎわっています。7月半ばで面接授業が終わると、7月19日から単位認定試験が始まります。初めて単位認定試験を受験される方は、十分に準備されて、試験に臨んでいただきたいと思います。試験が終わり、8月に入ると、卒業研究の申請や大学院入試の願書の締め切りが控えています。本年度の卒業研究・大学院入試のガイダンスを去る6月8日に開きました。昨年度を上回る方々が参加され、客員の先生方にもご参加いただいたので、ガイダンス終了後の相談会は時間を超過する程盛況でした。参加者の皆さんが研究のアイデアを少しでも膨らませられたことを願っています。

このように卒業研究や修士課程あるいは博士後期課程への進学を考えていらっしゃる方が少しずつ増えてきていると思います。ただ、他の学生がどのような研究に取り組んでいるかをご存じない方も多いと思いますので、今年4月に卒業研究や修士論文に取り組まれた方の研究発表会を開催しました。ここでは、参加できなかった方のために、学生の皆さんが取り組まれた研究の特長をご紹介しますと思います。

研究発表会で研究成果をお聞きしていると、放送大学の特長がよく表れていると思いました。皆さんお仕事やボランティアなどの社会活動で得たアイデアがベースになった研究に取り組まれていました。難しい理論を振りかざした研究ではなく、経験に基づいた、まさに“地に足が着いた研究”だという印象を持ちました。ただ、経験に基づく研究でも、実際に調べてみると、予想通りの結果が出ないこともよくあります。予想外の結果だとしても、それを基にしてこれからの仕事や活動に取り組んでいく連続性を感じました。つまり、放送大学生の研究は、明日の仕事や活動の質を高めていく働きがあると思います。こう書くと、具体的な研究の中身を知りたくなる方もいらっしゃると思います。本年3月に、「放送大学での私の研究ノート2018」という電子版の論文集を作成しました。そこには、発表された4名のうち3名の論文が掲載されています。本年度も2019年版を作りたいと思っています。お読みになりたい方は、学習センターまでお申しつけください。

本年度の卒業研究の申請を考えておられる方や大学院入試にチャレンジしようと考えていらっしゃる方は、研究計画書を書く必要がありますので、アイデアをメモにして、客員の先生方の学習会・懇話会やゼミナールに出席して、相談されるか、私の学習相談を利用してください。相談すると、一人で考えるより、スピードアップしますので、積極的にご利用ください。

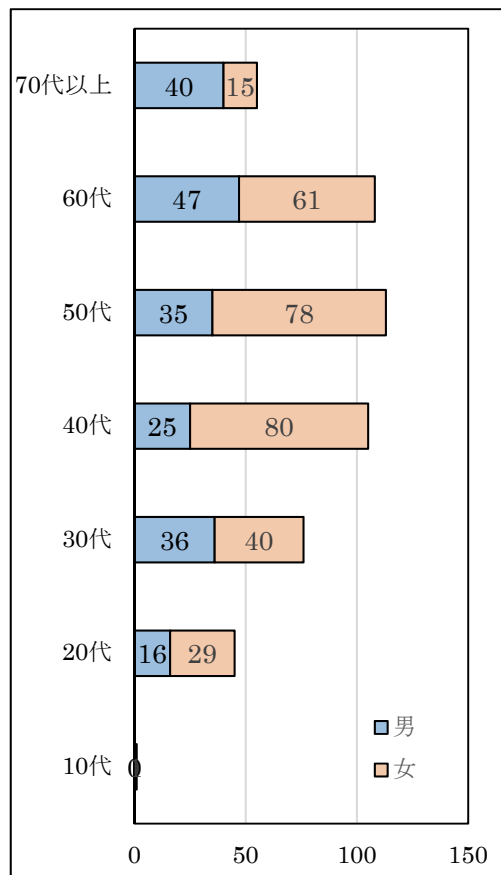
2019 年度第 1 学期 福井学習センター在学者の状況

■ 学生種別人数 () 内は前学期

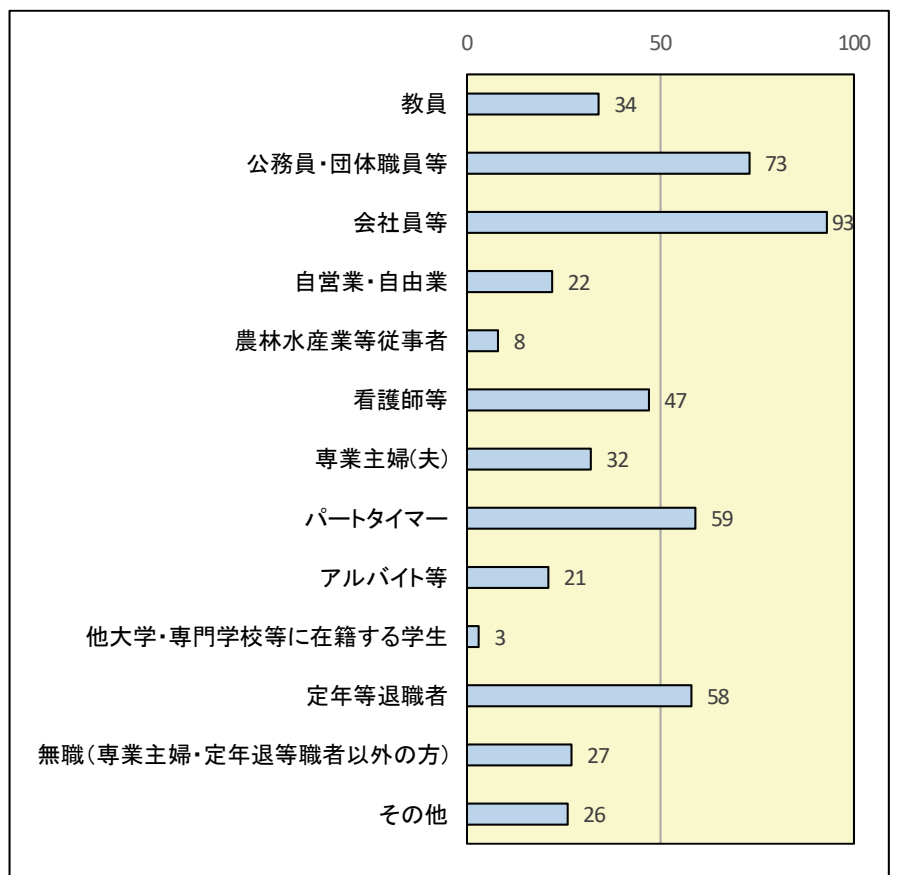
令和元年 5 月 1 日現在

	学生種類	男	女	人数
教養学部	全科履修生	135	205	340(349)
	選科履修生	36	55	91(102)
	科目履修生	16	34	50(64)
	特別聴講生	0	0	0(0)
小計		187(204)	294(313)	481(515)
大学院	修士全科生	1	5	6(6)
	修士選科生	9	4	13(19)
	修士科目生	1	1	2(0)
	博士全科生	1	0	1(1)
小計		12(10)	10(16)	22(26)
合計		199(214)	304(329)	503(541)

■ 年齢別・男女別人数



■ 職業別人数



単位認定試験のお知らせ

試験期間

<大 学 院> 7月19日(金)～7月20日(土)

<教養学部> 7月21日(日)～7月28日(日) ※7月22日(月)・7月26日(金)を除く

受験に必要なもの

■受験票(単位認定試験通知)

- 試験日の約1週間前までに自宅に送付されますが、7月12日(金)になっても届かない場合や紛失した場合は、大学本部(Tel: 043-276-5111)へ連絡してください。

■学生証

- 福井学習センター窓口でお渡しします。

<受取りに必要なもの>【**新入生**】入学許可書、【**在学生**】有効期限が切れた学生証。これらが無い場合は、運転免許証などの顔写真付きの身分証明書。

■持込許可物品

- 持込みが認められる科目については、試験の1か月前に学習センターに掲示するとともに、システムWAKABA「キャンパスライフ→学習案内」に掲載されます。受験票送付時にも通知されます。

■鉛筆

- 試験の解答には、必ず**HBの黒鉛筆**を使用して下さい。

注意事項

- 試験開始の10分前には入室してください。
- 試験開始後20分を過ぎると、試験を受けることができません。
- 1時限は50分間で、昼休みは50分間です。
- 1時限に1科目しか受験できません。
- AOSSA 駐車場は大変混みあいますので、交通機関をご利用頂き、余裕を持ってお越しください。

時限	試験時間		
1	9:15	～	10:05
2	10:25	～	11:15
3	11:35	～	12:25
4	13:15	～	14:05
5	14:25	～	15:15
6	15:35	～	16:25
7	16:45	～	17:35
8	17:55	～	18:45

成績通知・再試験

- 成績通知**・・・8月下旬に大学本部から「成績通知書」によって通知されます。なお、システムWAKABAでも成績を確認「教務情報→履修成績照会」することができます。
- 再試験**・・・2019年度第1学期に科目登録した学期に単位修得ができなかった方は、2019年度2学期にも学籍がある場合に限り(休学中は除く)、科目登録を行わなくても再試験を受験できます。再受験に係る授業料も必要ありません。1学期末で、学籍が終了してしまう方も、継続入学手続きを行うことで、再受験することが可能です。

次学期の出願・科目登録申請手続きについて

7月に放送大学本部より科目登録申請要項や継続入学関連書類等、次学期に向けての重要な書類が送付されますので、内容をご確認のうえ、忘れずに手続きを行ってください。

（集団入学又は共済組合を利用して入学された方には継続入学関連書類は送付されません。大学本部又は福井学習センターまでお問い合わせください。）

次学期にも学籍が続く方は、科目登録手続き

○システムWAKABAから登録（申請期間：8月15日～8月31日 24：00まで）

「教務情報 → 科目登録申請」から登録申請して下さい。

申請期間中は変更ができます。

○郵送で登録（申請期間：8月15日～8月30日 本部必着）

本部から送付される「科目登録申請票」に必要事項を記入して、本部へ郵送して下さい。

※面接授業の科目登録も併せて行って下さい。

今学期で学籍が切れてしまう方は、継続入学手続き

○システムWAKABAから手続（手続期間：6月15日～9月20日 24：00まで）

「教務情報 → 継続入学申請」から登録申請して下さい。

○郵送で登録（申請期間：6月15日～9月20日 本部必着）

本部から送付される「継続入学用出願申請票」に必要事項を記入して、本部へ郵送して下さい。

※在学生の科目登録期間中（8月15日～31日）にシステムWAKABAにて出願を行うと面接授業も登録できます。

※再試験は学籍がないと受験できません。学籍が切れる方で、再試験を受験したい方は必ず出願手続きを行ってください。

今学期で卒業見込みの方

今学期末で卒業見込みの全科履修生の方は、卒業とならない場合に備えての科目登録と卒業になった場合の再入学の出願ができます。または、8月下旬に送付される「成績通知書」やシステムWAKABAにより卒業となるか卒業とならないかを確認したうえで、手続きを行ってください。（提出期限間際に通知が届く予定ですので、速やかに対応して下さい。）

科目登録（卒業とならなかった場合）

○システムWAKABAから登録（申請期間：8月15日～8月31日 24：00まで）

「教務情報 → 科目登録申請」から登録申請して下さい。

○郵送で登録（申請期間：8月15日～8月30日 本部必着）

本部から送付される「科目登録申請票」に必要事項を記入して、本部へ郵送して下さい。

再入学（卒業となった場合、卒業とならず学籍が切れる場合）

○システムWAKABAから手続（手続期間：6月15日～9月20日 24：00まで）

「教務情報 → 継続入学申請」から登録申請して下さい。

○郵送で登録（申請期間：6月15日～9月20日 本部必着）

本部から送付される「継続入学用出願申請票」に必要事項を記入して、本部へ郵送して下さい。

2019年度 放送大学福井学習センター 公開講演会

4月27日(土) 福井学習センター 講義室1 13:30~15:45

講師：東 洋一 氏 放送大学福井学習センター客員教員
福井県立大学恐竜学研究所長
福井県立恐竜博物館特別館長

テーマ：福井の恐竜時代

— 恐竜たちはどこからやって来たか？ —

福井県の恐竜化石調査を始めて30年が経過し、これまでに「フクイラプトル」や「フクイサウルス」など5種類以上の福井県産恐竜化石が発見されました。しかしながら、これらの恐竜たちは「いつ」、「どこから」、「どのようにして」やって来たのでしょうか？

本公開講演会では、調査当初から発掘・分析・研究の第一線で活躍されている東先生から、初歩となる恐竜の定義や違いを骨の特徴から説明いただき、恐竜の系列毎の特徴で「生存した時代」、骨格の特徴比較で「どこの地域と類似する」など、現在までの研究成果を大変分かり易く説明いただきました。

参加された皆さんは、福井で発掘された恐竜化石の具体的な特徴を聞きながら、地質や環境との関係、大陸の移動など多岐に亘る研究成果に満足されていました。また、休憩なしの2時間に及ぶ講演にもかかわらず、最後まで熱心に聴き入っていました。



<参加された方々の感想>

- 恐竜の進化が楽しく聞けて良かったです。進化を知るためには、地質との関係で見えていかないと感じました。
- 福井の恐竜と世界の恐竜の相関をご紹介頂きなんとなく理解できました。それにしても、進化には長い時間が掛るのですね。細かい分析ご苦労様です。
- 福井の恐竜研究の最前線が分かり参考になりました。
- 発掘場所を見たいと思います。ツアーで連れて行って頂いて、説明頂いたら嬉しく思います。
- 恐竜の種類や特徴を詳しく説明して下さいととてもためになった。しかし、初心者には少し内容が濃すぎて飲み込めない部分もあった。ありがとうございました。
- 福井での研究の歴史と、恐竜という他に得難いテーマ、大変興味深く感じました。福井のためにもなっていく研究、ひきつづきご活躍をお願いいたします。
- 恐竜の化石から大陸の移動や環境の移り変わりなど、多岐にわたりわかっていくことがよくわかりました。
- 定期的にわかった事を発表してほしい、聞きたいです。
- 知識が深まった。

放送大学福井学習センター 私の研究ノート発表会

4月28日(日) 福井学習センター 講義室1 13:30~16:00

発表者：宮崎 香澄（人間発達科学プログラム）

「こども園のお迎え場面における母親の対児行動の変化について」

木下 壽子（心理と教育コース）

「昔話の残酷性に対する保護者と子どもの受容と評価に対する研究」

仲野 利昭（人間発達科学プログラム）

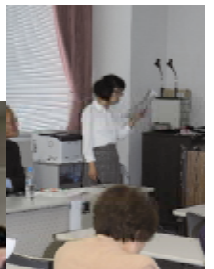
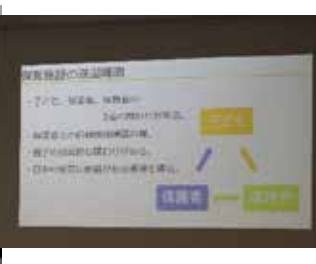
「小学校理科を教えることの抵抗感をなくす教員養成システム」

藤本 たかね（心理と教育コース）

「メンタル不全者の再休職予防を文献研究と聞き取り調査から考える」



4名の学生さん方に卒業研究及び修士論文の内容を発表していただきました。大勢の前で発表するのは初めてということもあり、緊張する様子も見受けられましたが、発表された内容は、テーマ設定に至る経緯、調査等にかけた時間と労力、取り纏めの苦労が窺えるものとなっていました。また、参加された皆さんの中には、放送大学の学生でない方もおられ、休憩なしで進んだ長時間に亘る発表を、最初から最後まで熱心に聴き入っておられました。



<参加された方々の感想>

- ・研究論文をそのまま発表されるのではなかったので驚きましたが、論文では伝わらないことが伝わってきて別のものだなと思いました。
- ・皆さんよく研究されているなあと思いました。職業や身近なことを通して研究していくものだと。そして研究しながら、内容とかも変更していくこともあるということがわかった。研究には興味がありますが、自信がないのとテーマとかも見つからず、皆さんのすばらしい研究はとても刺激を受けました。
- ・それぞれ、自分自身が興味関心をもった内容について、先行研究を聞いて調査研究を進められており、積極的に学習に取り組まれていると感じた。自分の研究内容を発表することで、新たに気づいたり質問や意見から、更に研究内容を深めることに繋がると感じた。
- ・どの発表の中にも、自分の仕事にいかせる部分があり大変勉強になりました。データをとる時の、その対象者の背景・項目が難しいという事が感じられました。
- ・恐る恐る参加しましたが、一生懸命、地道に研究されている姿に感銘を受けました。
- ・資料のグラフ等の表示の仕方を一部改善した方がわかりやすいと思えるところもあった。又、用語の定義や概念図などがあると、全体像がわかりやすくなると思った。

図書室 INFORMATION

福井学習センター所蔵図書 の館外貸出について

2019年4月から、図書サービスが一部変更になりましたが、福井学習センターでは、従来通り附属図書館所蔵図書の貸出・返却に加え、福井学習センター所蔵図書の館外貸出も続けます。

学部学生 4冊
大学院生 6冊
貸出期間 1ヶ月

附属図書館所蔵図書の利用

(放送大学附属図書館資料利用申込)又は、(OPACから配送貸出予約)

2019年4月から、貸出冊数が増えました！

返却が遅れた場合、遅れた日数分貸出停止になり、新たな貸出・予約サービスは受けられませんので、ご注意ください。

利用者身分	貸出冊数	期間	更新(延長)
大学院生(博士)	30冊	1ヶ月	予約がない場合 1回のみ可能 処理日から2週間 (14日間)
大学院生(修士)	20冊		
学部学生	10冊		
卒研履修生	10冊		

暑い季節は図書室で快適学習(自習)！！



室内は冷気が溜まりやすい場所があります。
衣類やひざ掛け(貸出あり)などで調整してください。

図書・視聴学習室には、放送教材(DVD/CD)・印刷教材(教科書)が備えてあり、個別視聴(学習)ができます。
インターネットでの学習(視聴)もご利用いただけます。

利用時間：平日 9:30～18:00 土日 9:00～17:30 (各閉室 10分前迄)
休室日：月曜日・祝日(年末年始・臨時休室有)

バックナンバー無料配布のお知らせ

図書室・休憩室に配架している雑誌のバックナンバー(一部)を無料配布いたします。

お一人5冊までとします。無くなり次第終了。

日時：7月21日(日曜日) AM9:00～
場所：事務室カウンター横

室内備付雑誌・月刊誌の紹介

イングリッシュジャーナル
こころの科学
栄養と料理
文藝春秋
臨床心理学
経済セミナー
インターフェース
ナショナルジオグラフィック
ニュートン

2019 年度新着図書のお薦め本

専門書：「心理測定尺度集」 認定心理士資格参考図書

堀 洋道 監修
(筑波大学・大妻女子大学名誉教授)
サイエンス社

心理測定尺度集Ⅰ	人間の内面を探る	<自己・個人内過程>
心理測定尺度集Ⅱ	人間と社会のつながりをとらえる	<対人関係・価値観>
心理測定尺度集Ⅲ	心の健康をはかる	<適応・臨床>
心理測定尺度集Ⅳ	子どもの発達を支える	<対人関係・適応>
心理測定尺度集Ⅴ	個人から社会へ	<自己・対人関係・価値観>
心理測定尺度集Ⅵ	現実社会とかわる	<集団・組織・適応>
※面接授業参考書 心理学実験 1～3 ・ 心理検査法基礎実習		

「国際経営講義：多国籍企業とグローバル資本主義」

ジョーンズ ジェフリー (ハーバード大学大学院教授) 著
安室憲一・梅野巨利 訳 有斐閣

MBA テキストの邦訳。

国際経済・国際経営の最新の理論を駆使し、グローバルに蓄積された実証研究を渉猟して 19～21 世紀の多国籍企業の活動を論ずる。
社会と産業コース(参考図書)

「方言の発見：知られざる地域差を知る」

小林隆・篠崎晃一 編 ひつじ書房

日本の方言にはまだまだ知られていない地域差がたくさんある。方言の地理的変異について、これまで十分取り組まれてこなかった分野を開拓し、方言に関心のある人たちを日本語方言の世界へと案内する。イントネーションや感動詞、言語行動や談話展開などを対象に、方言研究のアイデアを豊富に盛り込んだ内容・・・
人間と文化コース(参考図書)

「土星の衛星タイタンに生命体がいる！」

【地球外生命】を探す最新研究
関根康人 著 小学館

タイタンのメタンの海に何が存在するのか？
2005 年 1 月着陸機の映像に研究者は驚愕した、空に雲、赤道には砂漠、湖や海・・・まるで地球のようである。違うのはタイタンに存在する液体は、水ではなくメタンだということ・・・わくわくするような宇宙生命探査の旅に誘います。
自然と環境コース(参考図書)

「不屈の棋士」

人工知能に追い詰められた「将棋指し」
大川慎太郎 著 講談社

気鋭の観戦記者が、「将棋指し」11 人にロングインタビューを敢行。ここまで棋士たちが本音を明かしたことはなかった！
由緒ある誇り高き天才集団は、はたしてこのまま、将棋ソフトという新参者に屈してしまうのか。劣勢に立たされ窮地に追い込まれた彼らはいま、何を考え、どう対処し、どんな未来を描いているのか。
情報コース(参考図書)

「地方消滅 東京一極集中が招く人口急減」

増田寛也 編著 中公新書

このままでは 896 の自治体が消滅しかねない！ 減少を続ける若年女性人口の予測から導き出された衝撃のデーター！若者が子育て環境の悪い東京圏へ移動し続けた結果、日本は人口減少社会に突入した。多くの地方では、すでに高齢者すら減り始め、大都市では高齢者が激増してゆく・・・
生活と福祉コース(参考図書)

「事故と心理：なぜ事故に好かれてしまうのか」

吉田信彌 著 中央公論新社

事故は避けがたい。さまざまな対策をこらしても、神仏に祈っても悲惨な事故は起きてしまう。なぜ、事故は起こってしまうのか事故を起こしやすい人とはどんな人なのか、防ぐ方法はあるのか!? エラーの種類や発生のプロセスについての理論を解説し、交通事故についての多様な実験研究を紹介する。
心理と教育コース(参考図書)

特別寄稿

人生百年時代の学び

放送大学福井同窓会会長

山 田 博 英

平成 31 年（2019 年）3 月 23 日（土）、平成 30 年度（2018 年度）放送大学学位記授与式が NHK ホールで挙行された。来生学長の挨拶は、放送大学名誉学生 加藤 栄氏を称え、氏の紹介から始まった。

放送大学学生の皆さんでしたらどなたもご存じだと思います。しかし、加藤 栄氏の父親が福井県鯖江市のご出身であることをご存知の方は少ないのではないかと思います。私たち福井県民として力強く名誉なことだと思います。

私は、先日（令和元年 5 月 25 日）放送大学同窓会連合会総会に出席したので、北海道同窓会代表の方に「もし差支えが無ければ、加藤 栄氏のもう少し詳細なこと（町名など）を教えてください。」とつたえました。

北海道同窓会会報（第 32 号）から加藤 栄氏について抜粋させていただきます。

「父は明治 10 年、福井県鯖江市の農家の長男として生まれたが繊維問屋に奉公し、21 歳の時、北海道に渡り、芦別で荒物商を営むも、大洪水で一時鯖江に帰郷し店員として勤めた。明治 41 年（1908）未開の沙流村エベコロベツ（現在の豊富町）で店を開き、明治 43 年、現在の豊富市街地で商店を開いた。（今でいうコンビニのような、なんでも屋である）

加藤 栄氏は大正の 6 年（1917）6 月父親作造氏が 40 歳のとき、四男八女の四男として生まれた。

高等科 1 年の時、優良児として表彰された。時の校長先生が「こうして良い子だと表彰されても二十歳過ぎれば、『そんなこともあったね』と、昔話になるのが普通だ。お前だけは、そんな事になるなヨ」と言われた。この一言が今日も胸の真ん中に突き刺さっていて、私の以後の行動の制御装置として働いている。」

加藤 栄氏の苦難を乗り越えて今日のお姿があることは、文字通り人生百年時代の学びを「身をもって体現」されたものであり、唯々敬服するものであります。

2019年度第2学期の面接授業の開講について

★福井学習センター面接授業開講科目一覧

2019年度第2学期面接授業 開講日時

担当講師	科目名	日時	時限	受講定員
柴田 麻美	心理学実験 1	10月19日(土)	1～4時限	20
		10月20日(日)	1～4時限	
浅井 純子	基本語彙で英語を話そう	10月19日(土)	1～4時限	20
		10月20日(日)	1～4時限	
吉村 悦郎	食の科学	10月26日(土)	1～4時限	40
		10月27日(日)	1～4時限	
松本 涼	西洋中世の歴史と亡霊	11月9日(土)	1～4時限	20
		11月10日(日)	1～4時限	
森 幹男	聴覚情報処理と工学	11月16日(土)	1～4時限	40
		11月17日(日)	1～4時限	
門井 直哉	城下町のかたちと社会	11月16日(土)	1～4時限	20
		11月17日(日)	1～4時限	
岡崎 英一	財務データの作り方と使い方	11月30日(土)	1～4時限	20
		12月1日(日)	1～4時限	
石井パークマン 麻子	特別支援教育と共生社会の実現	11月30日(土)	1～4時限	40
		12月1日(日)	1～4時限	
栗田 智未	心理検査法基礎実習	12月7日(土)	1～4時限	30
		12月8日(日)	1～4時限	
野嶋 慎二	都市とまちづくり	12月7日(土)	1～4時限	20
		12月8日(日)	1～4時限	
梅澤 章男	心とからだから情動を探る実習	12月14日(土)	1～4時限	20
		12月15日(日)	1～4時限	
小越 咲子	初心者のためのホームページ作成	12月21日(土)	1～4時限	15
		12月22日(日)	1～4時限	
大川 洋子	生殖医療技術による妊娠・出産	12月21日(土)	1～4時限	40
		12月22日(日)	1～4時限	
加藤 卓次	現代人の病気ー健診最前線から	1月11日(土)	1～4時限	40
		1月12日(日)	1～4時限	
東 洋一・柴田 正輝 河部 壮一郎・今井 拓哉	恐竜を学ぶ	1月11日(土)	1～4時限	40
		1月12日(日)	1～4時限	

【授業時間帯】

1時限	9:30～11:00
2時限	11:10～12:40
3時限	13:30～15:00
4時限	15:10～16:40

面接授業には、定員があります。定員を上回る登録申請があった科目については、抽選による選考を行います。科目登録決定後に定員に空席のある面接授業科目について、当学習センター窓口で科目登録を追加することができます。

空席状況は、放送大学ホームページなど、システム WAKABA でも確認することができます。

7・8・9月のスケジュール

月曜・祝日は閉所日です。

7月	19日（金）・20日（土）	大学院単位認定試験
	21日（日）	教養学部単位認定試験【～28日（日）まで】※7月22日（月）・26日（金）を除く
	26日（金）・30日（火）	臨時閉所

8月	15日（木）	大学院修士全科生・博士全科生出願受付開始【～8月26日（月）消印有効】
	15日（木）	2019年度第2学期科目登録申請開始【～8月30日（金）本部必着】 システム WAKABA による申請の場合8月31日（土）24時まで
	24日（土）・25日（日）	夏期教員免許更新講習 修了認定試験

9月	20日（金）	教養学部出願締切【本部必着】 大学院修士選科生・科目生出願締切【本部必着】
	22日（日）	2019年度第1学期学位記授与式・2019年度第2学期入学者の集い 図書・視聴学習室閉室
	27日（金）・28日（土）	夏季集中型（看護師）単位認定試験

放送大学 福井学習センター

〒910-0858 福井市手寄1丁目4-1 AOSSA7F

TEL:0776-22-6361 FAX:0776-22-6431

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukui>

福井学習センター利用時間（月曜・祝日は閉所）

（火～金）9:30～18:00

（土・日）9:00～17:30

※単位認定試験期間は9:00～19:00

入学生募集中

教養学部・大学院（修士選科生・修士科目生）の10月入学生を募集しております。

【出願期間】郵送による出願：第1回募集 6月15日（土）～8月31日（土）本部必着

第2回募集 9月 1日（日）～9月20日（金）本部必着

（WEBによる出願は9月20日（金）24時まで）

大学院修士全科生・博士全科生の2020年度入学生を募集します。

【出願期間】8月15日（木）～8月26日（月）消印有効